

【校長室より】

令和5年11月版 (HP 掲載版)

「学校教育目標」夢や志の実現に向けて
—ふるさとを愛し、夢に向かって努力を続ける生徒の育成—

文責 (校長) 圓 田 雅 也

＝ 次へのステップの時期となりました ＝



学校裏山の紅葉が映える季節となり、いよいよ新宮中学校にも本格的な寒さがやってきた感じがします。今月は、大きな学校行事でもある11月2日(金)の文化発表会、そして11月6日(月)から5日間のトライやるウィーク(2年生)も無事に終わることができました。文化発表会の合唱では、学級の練習で積み上げてきた思いが一つとなり、聴いている方々に感動を与える素晴らしい歌声だったのではないかと思います。歌の魅力は、個人で楽しむことだけでなく、仲間と共に歌うことで絆をつくり深めることや互いに元気をもたらしたり、思いを伝えたりすることだと感じています。



【3年生：合唱コンクール】



展示発表についても、心のこもった素晴らしい作品を保護者の皆さんと一緒に鑑賞できる機会となり、ともに楽しむことができました。また、ダンスパフォーマンス、吹奏楽部による演奏、3年生による英語スピーチもこれまでの取り組みの成果をみんなの前で披露することができました。多くの保護者の皆様にご参観いただきましたことに心より感謝申し上げます。また、11月15日(水)には、兵庫県警察本部から1名、そして、大学生2名(県学生サイバー防犯ボランティア KDDI 認定講師)を招き、「携帯スマホ教室」を開催し、スマホ・ケータイの正しい知識や使い方を学びました。さらに11月21日(火)では「人間関係づくりプログラム」として新宮中学校区の小学校

【2年生：トライやるウィーク】 5校の6年生が集まり、3つのグループに分かれて大阪府青少年活動財団のインストラクターによるプログラム活動を行いました。最初は、全体的に緊張している様子でしたが、プログラムが進むにつれて徐々に緊張感もほぐれ、後半ともなると積極的に活動ができるようになり、みんなで交流を深めることができました。コロナ禍では様々な制限がある中で思うような活動ができませんでしたが、子供たちにとって、このような行事や体験は必要で大切であること、そして体験活動を通じて成長していくということを改めて感じました。この行事や体験で培ったことを今後の学校生活や家庭でも活かしてほしいと願っています。

期末考査が終わり、いよいよ次への準備をする時期に入ってきました。部活動では、2年生が中心となって活動し、生徒会選挙に向けての取り組みも始まりました。1年生も先輩としての自覚や心構えやが芽生えてくる時期であり、これから楽しみにしているところです。次の学年に備えていくに当たり、これまで以上に学習や学校生活に集中して取り組むことが大切だと思います。仲間と一緒に互いに学び、高めあう学習の雰囲気やみんなで作ってあげてくれることを望んでいます。特に3年生は、12月に入ると個別懇談会があり、進路に向けて大事な時期となります。自分の進路や将来に向かって真剣に向き合い、最後は自分で結論を出せるようになれば良いと思っています。我々職員も子供たちの進路実現に向けて一緒に考え、支えていきたいと思っています。



【生徒会による街頭募金活動】

保護者の皆様方には、日頃より学校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。11月は、多くの行事等におきまして、ご支援いただきありがとうございました。